

コロナで活動困難 4 NPOへ寄付金

福岡キワニスクラブ

福岡市の社会奉仕団体「福岡キワニスクラブ」は、新型コロナウイルスの影響で活動が困難になっている県内4団体について、8月上旬までに寄付金各10万円を贈る。社会貢献に取り組



「SOS子どもの村JAPAN」の福重淳一郎理事長（右）に寄付金を手渡す「福岡キワニスクラブ」の佐藤尚文会長

む県内の個人・団体へ毎年贈ってきたキワニス社会公益賞については、今年の設定は見送った。

寄付する4団体は、いずれも子ども支援団体で同賞の受賞歴がある。寄付金の原資は会費などから充てた。

7月22日には、同クラブメンバーが、家庭の事情で家族と暮らせない子どもたちを支援する認定NPO法人「SOS子どもの村JAPAN」(同市中央区)の事務所を訪れ、寄付金を手渡した。同クラブの佐藤尚文会長は「子どもたちのために役立てほしい」と話した。

ほか3団体は、県内の子ども食堂の先駆者として14年間活動しているNPO法人「食育推進ネットワーク福岡」(同市博多区)▽短時間の子ども預かりや学童保育、子育てサロンの運営などを行う認定NPO法人「チャイルドケアセンター」(大野城市)▽主に母子家庭の支援活動を行い、コロナ禍でも手作りの食事を無料提供しているNPO法人「わたしと僕の夢」(久留米市)。(納富猛)